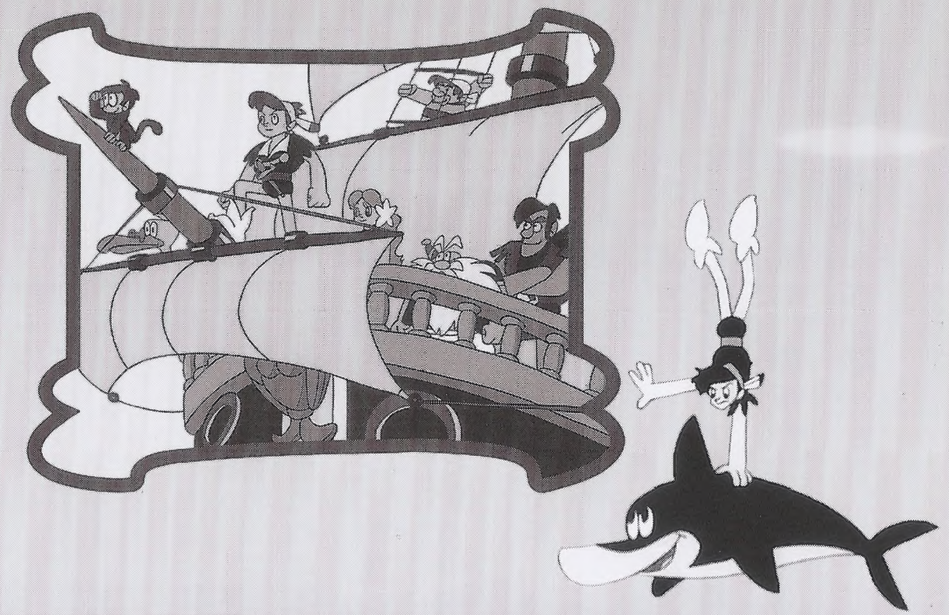


©東映アニメーション

発売元：BF 株式会社ベストフィールド

BFTD-0157

DVD VIDEO

海賊王子

1963年・元日の『鉄腕アトム』放送開始から、日本のテレビ界におけるアニメーションの本格的な歴史がスタートした。作品数が一気に増えたのは、1965年のこと。昭和40年代を通じて「テレビアニメ」は大きく進化し、また発展していくことになる。

この昭和40年代前半はまた、石ノ森章太郎や藤子不二雄、赤塚不二夫といった、伝説のアパート「トキワ荘」出身者が次々とブレイクした時代でもある。石ノ森が『サイボーグ009』の連載を開始したのも、藤子が『オバケのQ太郎』の連載を開始したのも1964年。赤塚が『おそ松くん』と『ひみつのアッコちゃん』をスタートさせたのは1962年だった。昭和40年代に入り、これらの作品は次々とアニメ化されていく。まず1965年に『オバケのQ太郎』が放送開始。1966年には『おそ松くん』、1967年には藤子の『パーマン』……。『009』は1966年、67年の二度の映画化を経て、68年にテレビアニメとなった。その一方で、彼らは鈴木伸一を中心に設立されたアニメーション制作会社「スタジオ・ゼロ」にも参加。同社は『おそ松くん』や『パーマン』の制作を、他社と交代で手がけた。また、1966年～67年の東映動画（現:東映アニメーション）作品『レインボー戦隊ロビン』ではゼロのメンバーが原案やキャラクターデザインを担当している。

『海賊王子』は『レインボー戦隊ロビン』がスタートした9日後、同じNET（現:テレビ朝日）系で放送が開始された。本作では『ロビン』のキャラクターデザイン作業においてもゼロ側の中心的な役割を果たした石ノ森章太郎が「原案」を担当。テレビの放送に合わせて、まずは『週刊少年キング』で約3ヶ月、続いて『まんが王』で漫画を連載した。両誌ともに、石ノ森と赤塚不二夫の共同ペンネーム「いずみあすか」名義での連載となっている。先に触れた『009』の映画第1作の公開も本作の放送中（66年7月）であり、この時期、東映動画では石ノ森が関わったタイトルを3作（『ロビン』『海賊王子』『009』）も動かしていたことになる。また『ロビン』と『海賊王子』では、各話の作画監督のひとりとして鈴木伸一も参加しているが、それぞれの作品での担当話数から考えると、鈴木は『海賊王子』を2話分（第10話／第16話）手がけた後に『ロビン』（第18話以降、計6話分）へと移ったようだ。

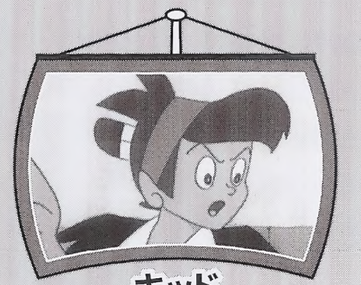
本作は、そのタイトルが示すように、海賊王を父に持つ少年を主人公にした海洋冒険アニメ。キッドをはじめとする「ハリケーン号」の仲間たちが賑やかな一方で、キッドの宿敵・虎フグは孤軍奮闘している印象だった。しかし、度々繰り返される彼らの戦いが「いじめ」に見えないのは、それだけ虎フグのキャラクターが立っているからだろう。本作以前からアニメには出演していた永井一郎だが、この虎フグ役は初期の代表作として挙げられる。『サザエさん』の磯野波平役と出会うのは、本作の3年後のことだった。

また声優陣では、本作が声優デビュー作にして初主演作となった古谷徹にも注目されたい（当時、変声期だったということもあってか、第1話などの初期話数では千葉重樹がクレジットされている回もある）。珍しいところではシャーク役で須磨啓（後の「すまけい」）が出演。老海賊クラップ役の寄山弘も俳優業がメインであり、洋画の吹き替えは多いものの、テレビアニメへの出演は少なかった。なお、音楽を担当した宮崎尚志も、アニメでの仕事は少ないものの、コカ・コーラの初代CMソングなどで知られる作曲家。映像の分野では大林宣彦監督の映画の音楽を数多く手がけていた。

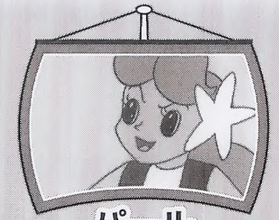
かつて「東映アニメモノクロ傑作選」というシリーズの中で第1話、第14話、第28話、第31話（最終回）がDVD化されたことはあったが、本作が全話パッケージ化されるのは初めて。各話のスケール感やテンポの良さ、アイデアに満ちた演出などを存分に味わっていただけることだろう。キッドが冒険の旅に出てから、ちょうど50年。今ではきっと彼も亡き父＝キャプテン・モーガンを思わせる貫禄を身につけているに違いない。

（文・用田邦憲）

主な登場人物



キッド
声：古谷 徹
（第1話のみ千葉重樹）



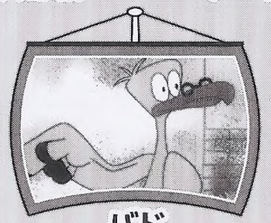
パール
声：坂倉春江

クラップ
声：寄山 弘

カトル
声：和久井節緒

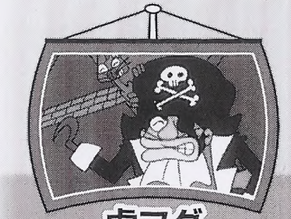
オクトパス
声：加藤 修

シャーク
声：須磨 啓

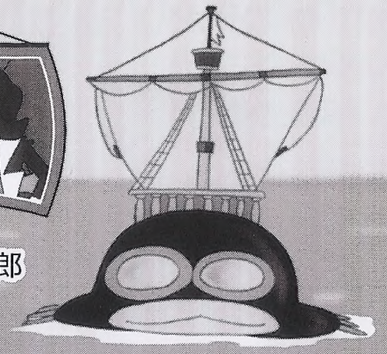


バド
声：立壁和也

モンク
声：白石冬美



虎フグ
声：永井一郎



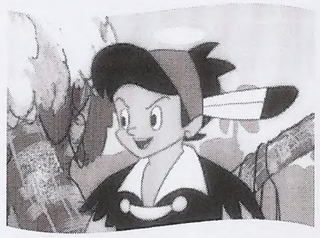
<スタッフ>
原案：石森章太郎（#1～4／週刊「少年キング」連載、#5～／「まんが王」連載）
製作担当：笹谷岩男（#1～27）、飯島 敬（#1、5、7～9、11）
企画：横山賢二、笹谷岩男（#28～）　音楽：宮崎尚志
美術：福本智雄（#1～26）、沼井 肇（#27～31）
制作：東映動画（現：東映アニメーション）

NET（現・テレビ朝日）系　1966年（昭和41年）5月2日～1966年（昭和41年）11月28日　全31話

Disc 1

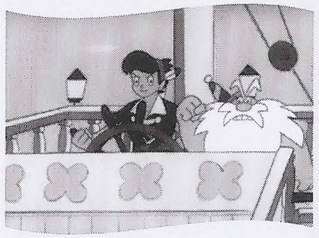
第１話「南海の王子」 脚本／吉野次郎　演出／黒田昌郎　作画監督／菊池貞雄

少年キッドは、南の島で逞しく暮らしていた。しかし、ある日、彼の育ての親が息を引き取る。育ての親の遺言によって、自分の本当の父親が海賊王キャプテン・モーガンだったことを初めて知るキッド。彼はモーガンが愛用していた短剣を、形見として受け取った。



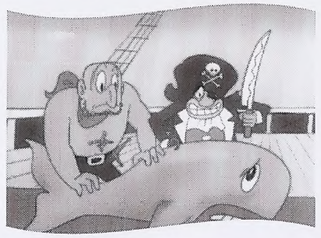
第2話「世紀の大レース」 脚本／浜田 稔　演出／黒田昌郎　作画監督／菊池貞雄

退屈をもてあました王様が、地中海を一周する船のレースという道楽を思いついた。勝った者には「海の勇者」の称号と、金のチャンピオンベルトが贈られるという。キッド率いるハリケーン号は早速、参加を決定。一方、虎フグ船長も自信満々で参加を表明した！



第3話「幻の白鯨(しろくじら)」 脚本／浜田 稔　演出／矢吹公郎　作画監督／羽根章悦

キッドたちは、白い鯨の親子が、ヨットに追われて逃げてくるのを発見した。ヨットに乗っているのはビーハブという男。キッドは鯨をかわいそうに思い、逃がしてやることにした。だが、ビーハブにとって、白い鯨は父であるエイハブ船長の仇と呼べる存在だった！

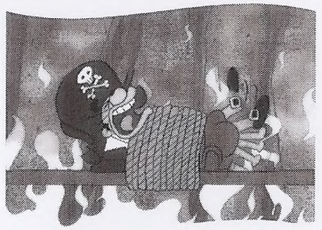


第4話「がめつい魔女」 脚本／吉野次郎　演出／田中亮三　作画監督／田島 実

パールは、キッドが小さい港町に立ち寄ったことにご不満の様子。しかしキッドは、この町で魔女ウイッチに会うのだという。半信半疑で、キッドについていくパール。一方、ウイッチはすでに虎フグと合流し、キッドたちを騙して金を儲けようと企んでいた……。

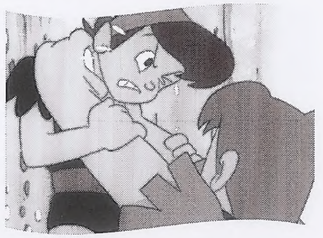
第5話「どくろ島の姫君」 脚本／浜田 稔　演出／茂野一清　作画監督／近藤英輔

ハリケーン号の一行は、バザールの港に立ち寄った。すると宮殿から兵隊が出てきて、バザール王家の姫君が何者かによって誘拐されたことを発表する。失意の王をよそに、宮殿の中でほくそ笑む者がひとり。実は、王の側近の大臣こそが、この事件の犯人だった。



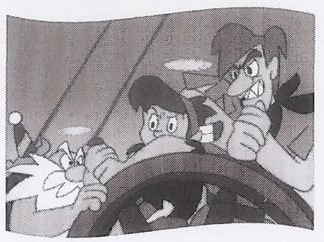
第6話「海賊プロレス大会」 脚本／山浦弘靖　演出／久岡敬史　作画監督／近藤英輔

全世界海賊プロレス選手権大会が開かれることになった。早速、虎フグはキッドを倒せる強いプロレスラーのスカウトを始める。キッドは、この大会の間に虎フグが何か悪さをするのではないかと心配だったが、パールのすすめもあり、出場することを決意した。



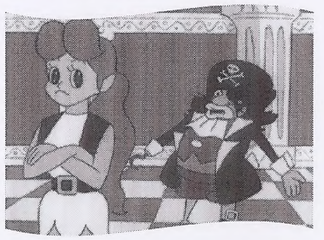
第7話「魔の人魚島」 脚本／山浦弘靖　演出／高見義雄　作画監督／小華和為雄

ハリケーン号が入港したのは、さびれたゴーストタウン。だが、どこかで泣き声が聞こえたため、キッドたちはその声の主を捜し始めた。すると、城の周囲で人々が泣いている。どうやら、王が重病らしい。治すには、人魚島のリンゴがあれば良いと言うのだが……。



第8話「とらフグのニセ紳士」 脚本／山浦弘靖　演出／田中亮三　作画監督／田島 実

欲深い虎フグはまだまだ世界中で宝を手に入れたいと考えていた。そんな彼が目にしたのは、キッドが世界にたったひとつしかないダイヤモンド製のレーシングカーのセットをハリケーン号に積んで、ルーブル王国を出たというニュース。虎フグの次の狙いは決まった。



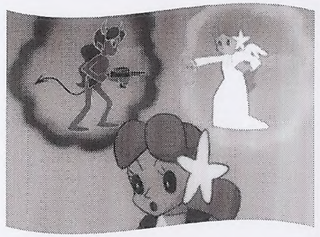
Disc 2

第9話「海底の秘宝」 脚本／高橋淳一　演出／久岡敬史　作画監督／小華和為雄

サイモンは、海の底に鉄箱を発見した。その箱を引き揚げようと考えたサイモンだったが、ノコギリザメに襲われてしまう。逃げるサイモンを助けたのはフィンだった。サイモンの娘・マリアはキッドたちに感謝する。だがサイモンは、海底の秘宝を諦めきれず……。

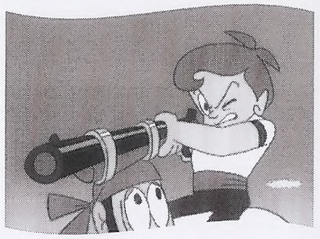
第10話「ガロン島の燃える水」 脚本／中根芳明　演出／茂野一清　作画監督／鈴木伸一

ある港町。虎フグが歯痛に悩んでいた。そこでカトルとオクトパスは、虎フグに痛み止めの薬を売りつける。しかし、それは実は薬ではなくウイスキーだった。間もなく、酔っぱらった虎フグが船を出航させたため、ハリケーン号は「あて逃げ」されてしまう……。



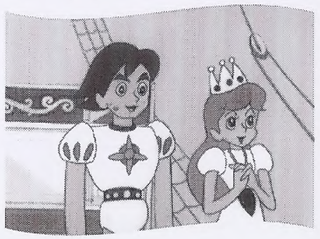
第11話「地中海をつっぱしれ」 脚本・演出／山口康男　作画監督／菊池貞雄

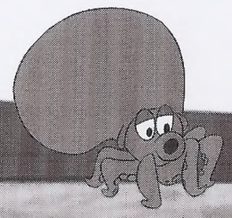
ガラールの港に着いた虎フグは、奴隷たちを売り飛ばした。その中には、はるか故郷を離れ、祖父とも別れ別れになってしまったアンリという少年がいた。ガラールでアンリと出会ったキッドは、アンリの祖父捜しを手伝うことにする。彼のお爺ちゃんは今、どこに！？



第12話「海賊野郎」 脚本／浜田 稔　演出／明比正行　作画監督／勝又和雄

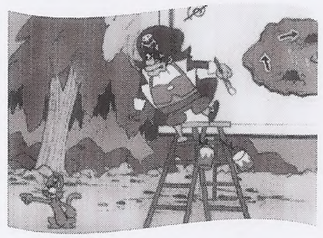
海賊船ダボハゼ号が、見るからにデラックスな船を追っていた。それを見つけた虎フグは早速、獲物を横取りしようと考える。だが、それより前にダボハゼ号の一行を退治したのは他でもなくハリケーン号。キッドは助けた姫君をそのまま東の国まで送ることになった。





第13話「バラクーダの宝」 脚本／三木瀬たかし　演出／田中亮三　作画監督／田島 実

ハリケーン号にどこからか飛んできた一枚の地図。それは「バラクーダの財宝」の隠し場所が示されたものだった。半信半疑ながらもキッドは地図の場所へ行くと決意する。もし宝が手に入ったら貧乏な人たちに分けてあげようと考えたのだ。だが、その地図は……。

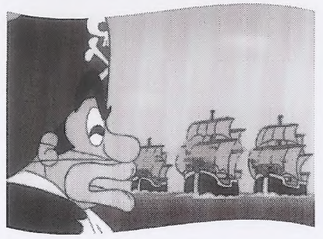


第14話「海賊同盟」 脚本・演出／矢吹公郎　作画監督／羽根章悦

「海賊島」に、世界の海賊たちが集まろうとしていた。虎フグはこの機会に、海賊同盟の議長に就任しようと企む。しかし虎フグの自由にさせてはなるまいと、キッドが議長に立候補。さらに女海賊サリーも立ち上がるが、未成年のふたりには立候補の資格がなく……。

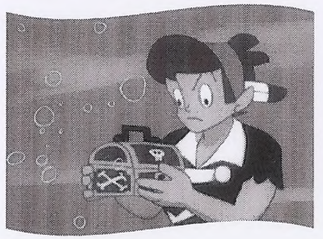
第15話「虎フグ作戦」 脚本／三木瀬たかし　演出／高見義雄　作画監督／菊池貞雄

ゲルピン国王が、海賊を鎮圧できる存在を捜していた。手柄があった者には海軍司令官の地位を与えるという。これに応募したのはなんと海賊の虎フグ。国王を騙しつつキッドを倒し、一石二鳥を狙っているのだ。だが、こんな卑怯な作戦がうまくいくはずもなく……。



第16話「珍宝島（ちんたからじま）」 脚本／吉野次郎　演出／茂野一清　作画監督／鈴木伸一

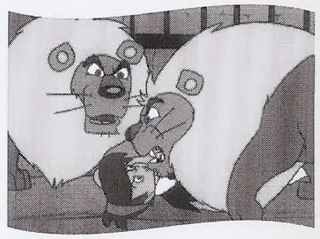
ハリケーン号が宝捜しをしているところへまたも虎フグが現れた。キッドたちと虎フグによる、宝の争奪戦が始まる。先に美しい箱を見つけたのはキッド。だが、箱の中からはまた地図が出てきた。書かれた文字が解読困難なため、キッドたちはモジイ教授を訪ねる。



Disc 3

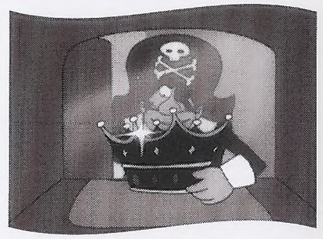
第17話「サーカス気狂い」
脚本／荒木けんじ、黒田 隆　演出／黒田昌郎　作画監督／小華和為雄

スカタン王国のスカタン王が、何か面白い芸ができる動物を連れて来た者に金塊を与えると言い出した。虎フグは早速、ギャラに目をつけるが、あまり役に立ちそうにない。そこで虎フグはペンギンの子ども・ペルを誘拐。母親のギルはキッドたちに救われたが……。



第18話「消えた王冠」
脚本／田中亮三、荒木けんじ　演出／田中亮三　作画監督／田島 実

ササヤン王国のドン大臣は、王国の王の印である王冠を盗めと虎フグに依頼した。大臣は三日後の王位継承式のタイミングを狙い、王冠を手に入れることで、自分が王になろうと企んでいたのだ。大臣が王になった暁には、自分が大臣になれると聞いた虎フグは……。

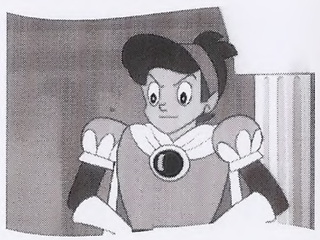


第19話「女王を救え」
脚本／山浦弘靖、原田大吉　演出／明比正行　作画監督／近藤英輔

ケルビン王国のフラン女王の使いから、女王が頼みたいことがあると言われたキッドたちは、女王がいる城へと赴く。女王からの依頼は、謀反を企てる者たちから国の宝物を守ってほしいというもの。だが、女王自身にも、反逆者が誰なのかは分かっていなかった。

第20話「替え玉王子」
脚本／浜田 稔　演出／久岡敬史　作画監督／菊池貞雄

レーモン王子が正式にラムネシア城の主となるための戴冠式が2日後に迫っていた。シュガール伯爵はスモッグ男爵の妨害を気にしていたが、男爵の計画は着々と進んでいた。そんなとき、キッドが城下の町を歩いていると、なぜか人々が、彼に次々とひれ伏した……!?



第21話「ペテン師にご用心」
脚本／柴田夏余　演出／岡崎 稔、大谷恒清　作画監督／我妻 宏

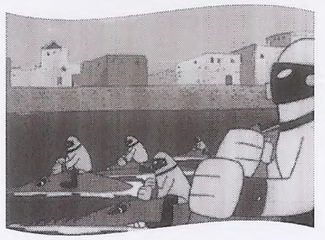
キッドとバドは、ヨットに乗っているマシュマロウ博士というユニークな人物と出会った。キッドはハリケーン号に、博士を連れて行く。だが博士は急に、ハリケーン号の舵をとり始めた。その後も博士の奇行は続き、キッドたちはヒヤヒヤ。この博士、いったい何者？

第22話「おてんばパール」
脚本／山浦弘靖　演出／山口康男　作画監督／小華和為雄

パールの不満は募っていた。自分たちは海賊なのに、これまで海賊らしいことをほとんどしていない。そのため、ついに資金が底をついてしまったのだ。業を煮やしたパールは、ハリケーン号を降りることにした。だが、このチャンスを待っていた者がいて……。

第23話「怪盗ウミボーズ団」
脚本／若林一郎　演出／高見義雄　作画監督／田島 実

ヨーロッパの主要都市を、怪盗ウミボーズ団が次々と襲っていた。ウミボーズ団の首領は元・イギリスの海軍提督だったラ・メール伯爵。警察の調べでは、ラ・メールは半年前、海で亡くなっていた。だがキッドはひょんなことから、ウミボーズ団の正体を知ることに。



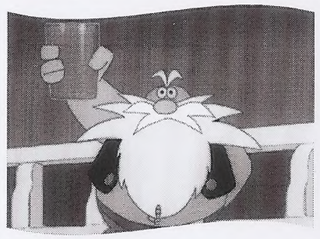
第24話「サファイヤの唄」
脚本／若井基成、柴田夏余　演出／明比正行　作画監督／近藤英輔

ここしばらく、虎フグの目立った動きが見られず、ハリケーン号は穏やかな航海を続けていた。そんなある日、海岸へ泳ぎ着いたキッドは、哀しげなメロディをハミングしている少女・サファイヤと出会う。彼女のことが気になったキッドは、見張りを立てるが……。

Disc 4

第25話「海賊ドリンクで乾杯」
脚本／柴田夏余 演出／永樹凡人、大谷恒清 作画監督／我妻 宏

大マーロ帝国の海上保安担当国務大臣が、ハリケーン号の乗組員たちの身柄を拘束した。キッドたちが輸送船を襲った海賊だと疑われたらしい。必死の説明で、なんとか大臣の誤解を解いたキッドは、真犯人を捕まえるため、次の輸送船の護衛をすることにした。



第26話「わなにかかるな」
脚本／浜田 稔　演出／高見義雄　作画監督／田島 実

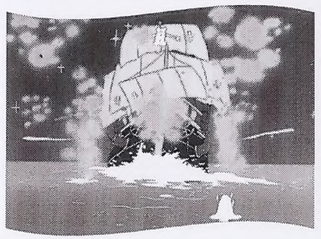
ハンバーグ帝国の王子・ジークフリードは、クリームランド王国の王女・マリーを愛していた。マリーから、変わらぬ愛の証として「夜の瞳」と呼ばれる宝石を預かった王子は、王位を継承したらマリーを妻として迎えると約束し、クリームランド王国を去ったが……。

第27話「なぞの黒覆面」
脚本／吉野次郎　演出／明比正行　作画監督／近藤英輔

サン王国とムーン王国は対立関係にあった。今日もムーン王国の軍船がサン王国の商船を襲撃。サン王国の大臣は国王に対し、ムーン王国への宣戦布告を提案したが、サン王子がこれを止めた。しかし、王子は間もなく、何者かによって誘拐されてしまうのだった。

第28話「トンダ海峡を突破せよ」
脚本／荒木けんじ　演出／大谷恒清　作画監督／田島 実

ハリケーン号は数ヶ月ぶりに入港しようとしていた。そんなとき、キッドは岸壁で船員たちに縋っている、ひとりの母親を発見する。母親は、病気にかかった赤ん坊をキング王国の医者に診せたいのだが、船員たちはトンダ海峡を恐れ、誰も重い腰を上げないのだ。



第29話「海のならず者」
脚本／なべたくや　演出／明比正行　作画監督／近藤英輔

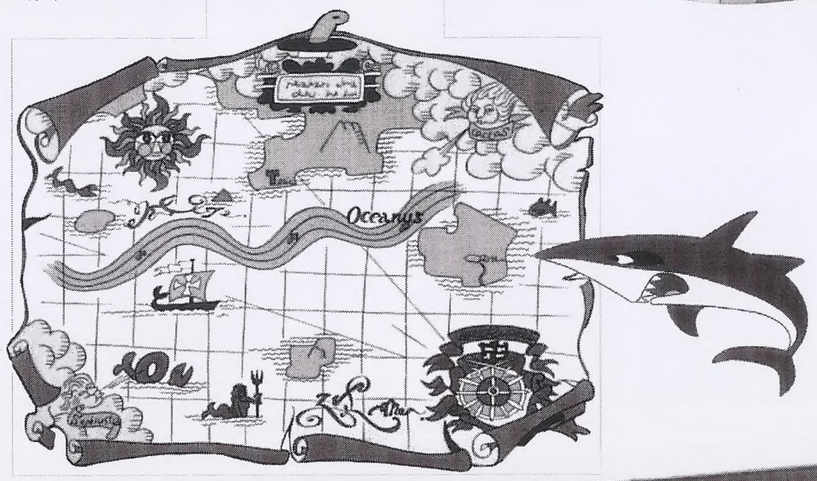
ハリケーン号は今、ハイル国とプラス国の間のマイナス海峡を通過中だった。空が荒れているため、どちらかの国の港に避難しようとキッドたちが考えているとき、突然、ハイル国の軍艦がハリケーン号へ向けて砲撃してきた。指揮を執るのは若き艦長アドルフだった。

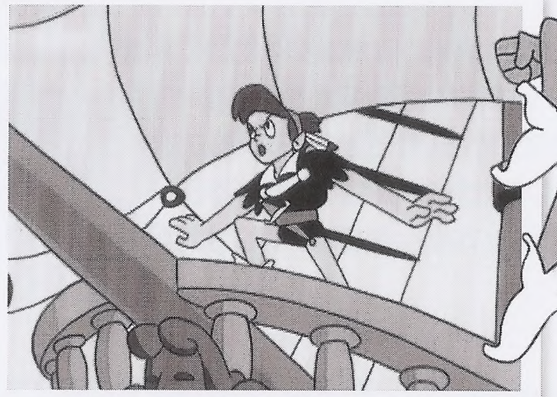
第30話「人魚狩り」
脚本／若林一郎　演出／大谷恒清　作画監督／田島 実

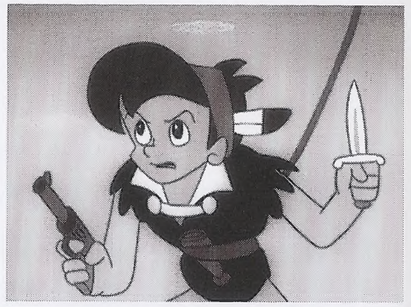
海の底で、人魚たちが戯れていた。そこへ落ちてきた、キラキラ光る何か。しかし、それは罠だった。いちばん幼い人魚が、その光るものを手にしようとすると、いきなり手を挟まれ、水面へ引き上げられたのだ。こんな酷いことをするのは、いったい何者なのか？

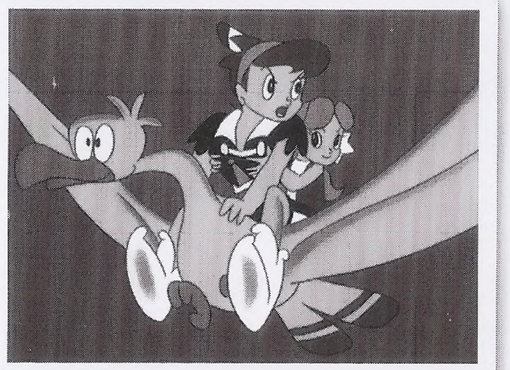
第31話「海賊旗よ永遠に」
脚本／荒木けんじ　演出／明比正行　作画監督／近藤英輔

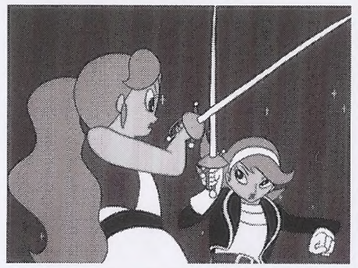
ナポロン王国の海軍が、巨大なエイに襲われて全滅した。王国の国民は今、外国から食糧を輸入することも、魚を獲ることもできず、飢えに苦しんでいる。海軍司令官のリチャードもすでに片腕を失っていたが、なんとしても巨大エイを自分で倒そうと心に決めていた。

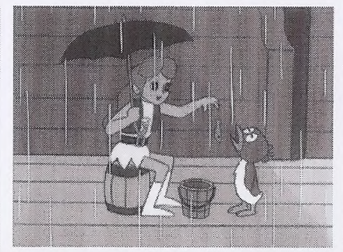


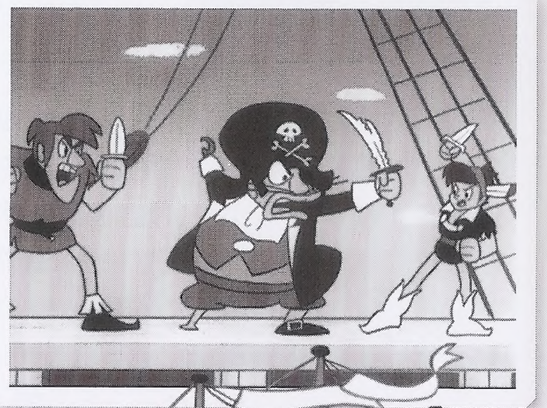


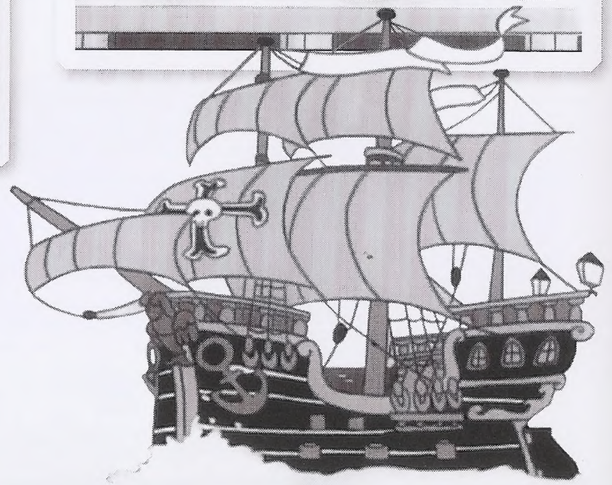


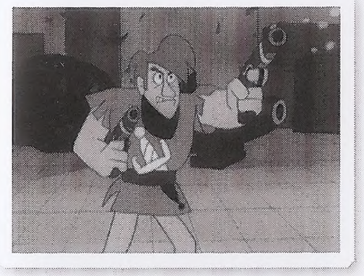


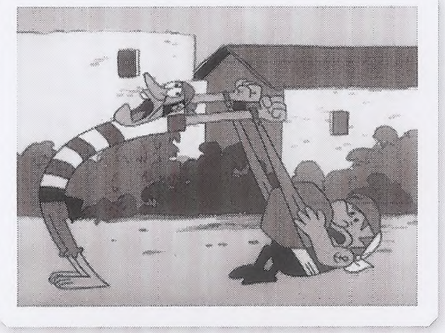


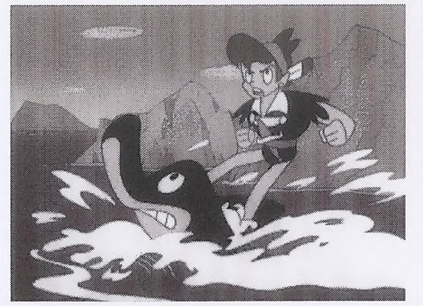


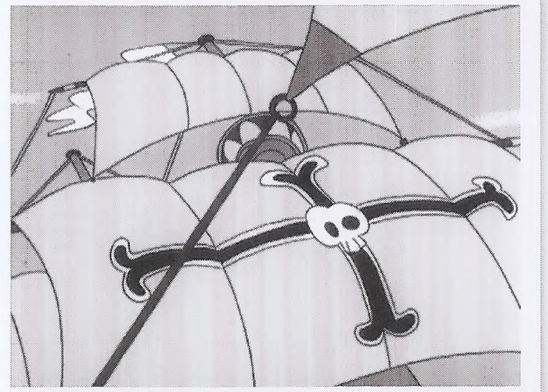


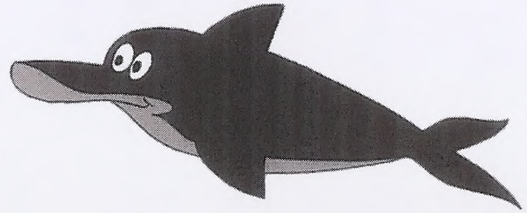


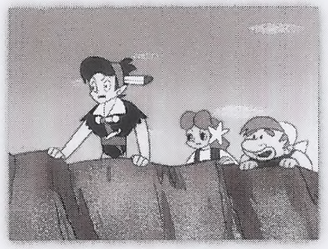












追って来る海坊主.

虎フグ「うわッ　お助けェ～～～～～～

ヒ頭をかかえてはいつくばる.

襲いかかろうとした海坊主ふヒ虎フグの後を見てアッヒなり.

慌てて沖へ逃げてゆく.

虎フグ「（見て）　やーい.海坊主　此の虎フグ様がそんなに怖いか.ざまあみろ　ガッハハハ」

ヒなってその大木を見る.

大木の下は人間の足の形をしている

（巨人の足だったわけである）

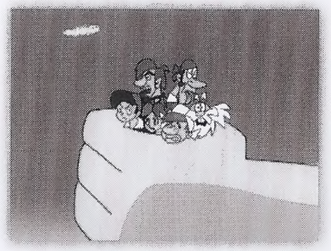
36

岩　山

上ってくるキッド達

キッド「（ハッヒ見て）　アッ　王女様」

岩の間に.顔をヴェールでかくしたままの王女が　しばられて転がっている.



シナリオ　第５話「どくろ島の姫君」より）

クラップ「お、やっヒ見つけたぞ」

オクトバス「ビユーテイフル王女だ！.」

カトル「凄え！.」

キッド「さあ　王女さま　もう大丈夫ですよ」

ヒ王女の縄を解きにかかる

パール.ふヒ後をふり仰いでアッヒなる

パール「あッ　大変　怪物が来る　大男よ！.」

カトル「（オクトバスに）　へへへ.パールったら.やきもち焼いてあんな嘘ついてる」

オクトバス「へへへ.その気持よくわかるけヒ見えすいてるよ」

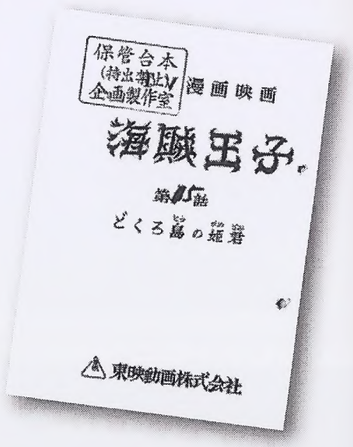
そこへ.ニューヒFrankする大男の手がキッド達全部をわしづかみにする.

片手に虎フグをぶら下げた一つ目の巨人

王女やキッド達をつかんでながめる

カトル「わッ.その嘘ホントでした！」

（WIPE）



想い出のアニメライブラリー　第50集

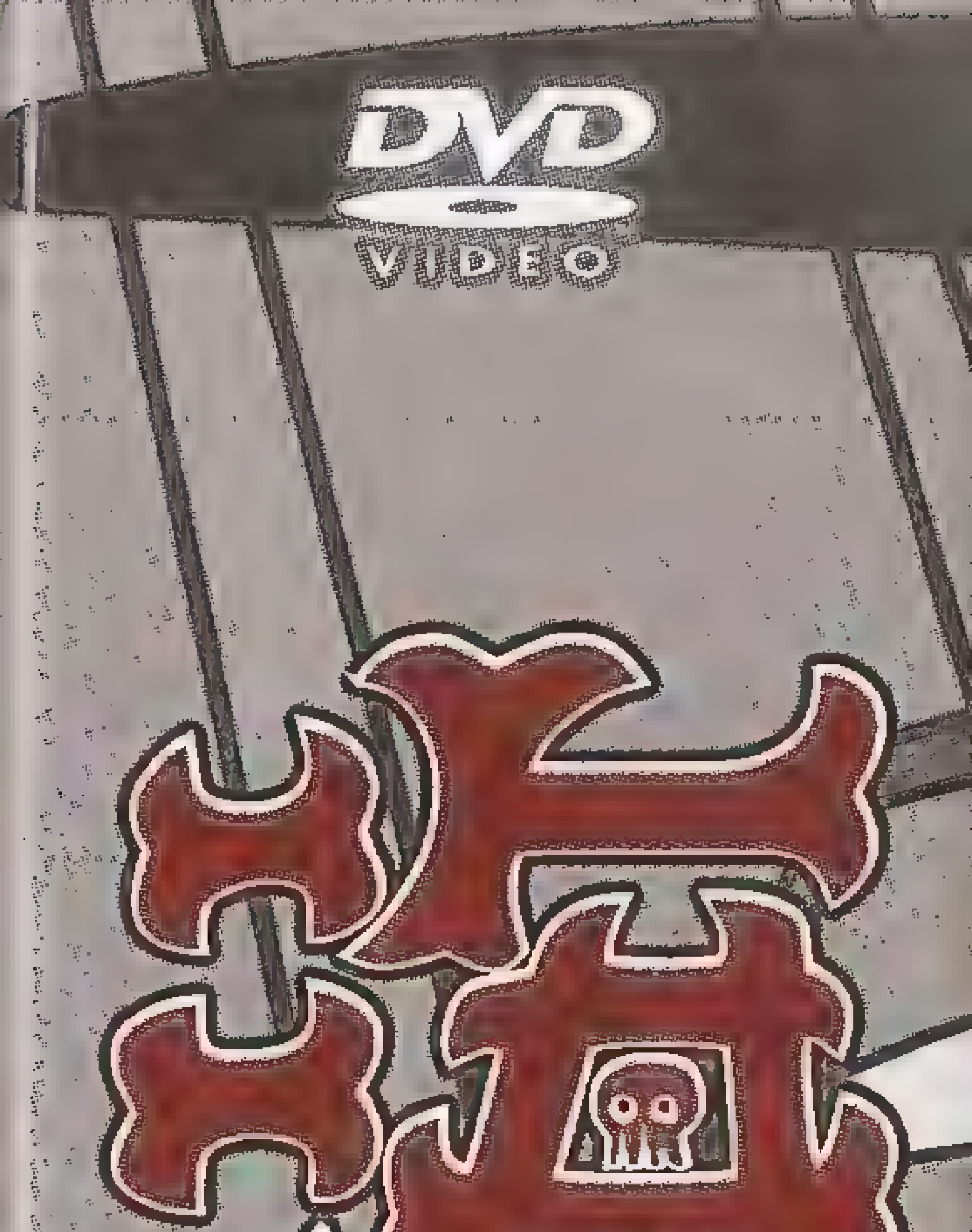
海賊王子

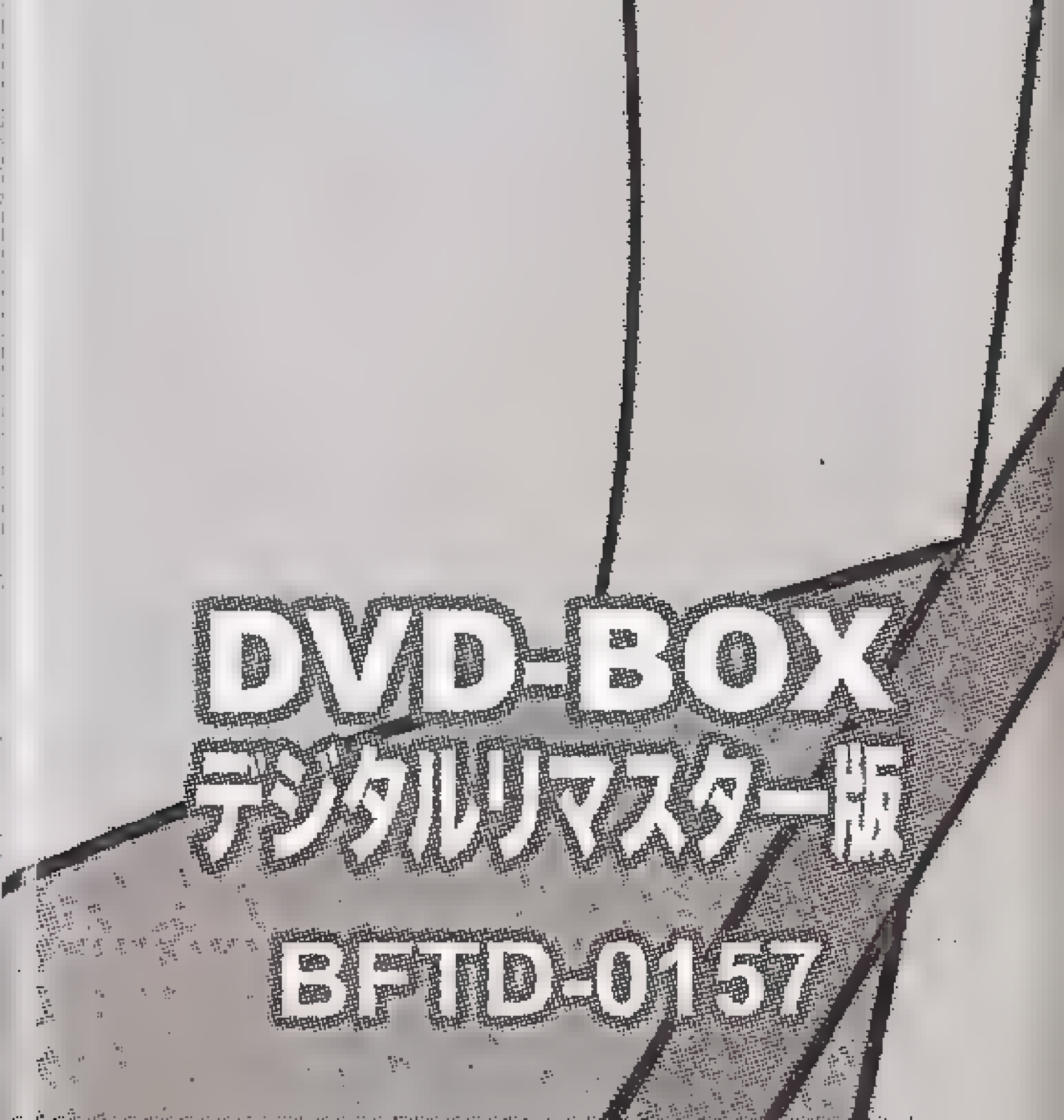
DVD-BOX
デジタルリマスター版

©東映アニメーション

発売元：BF 株式会社ベストフィールド

1966年(昭和41年)5月2日～1966年(昭和41年)11月28日
NET(現:テレビ朝日)系　31話収録(1話～31話)／全31話


DVD
VIDEO


DVD-BOX
BFTD-0157

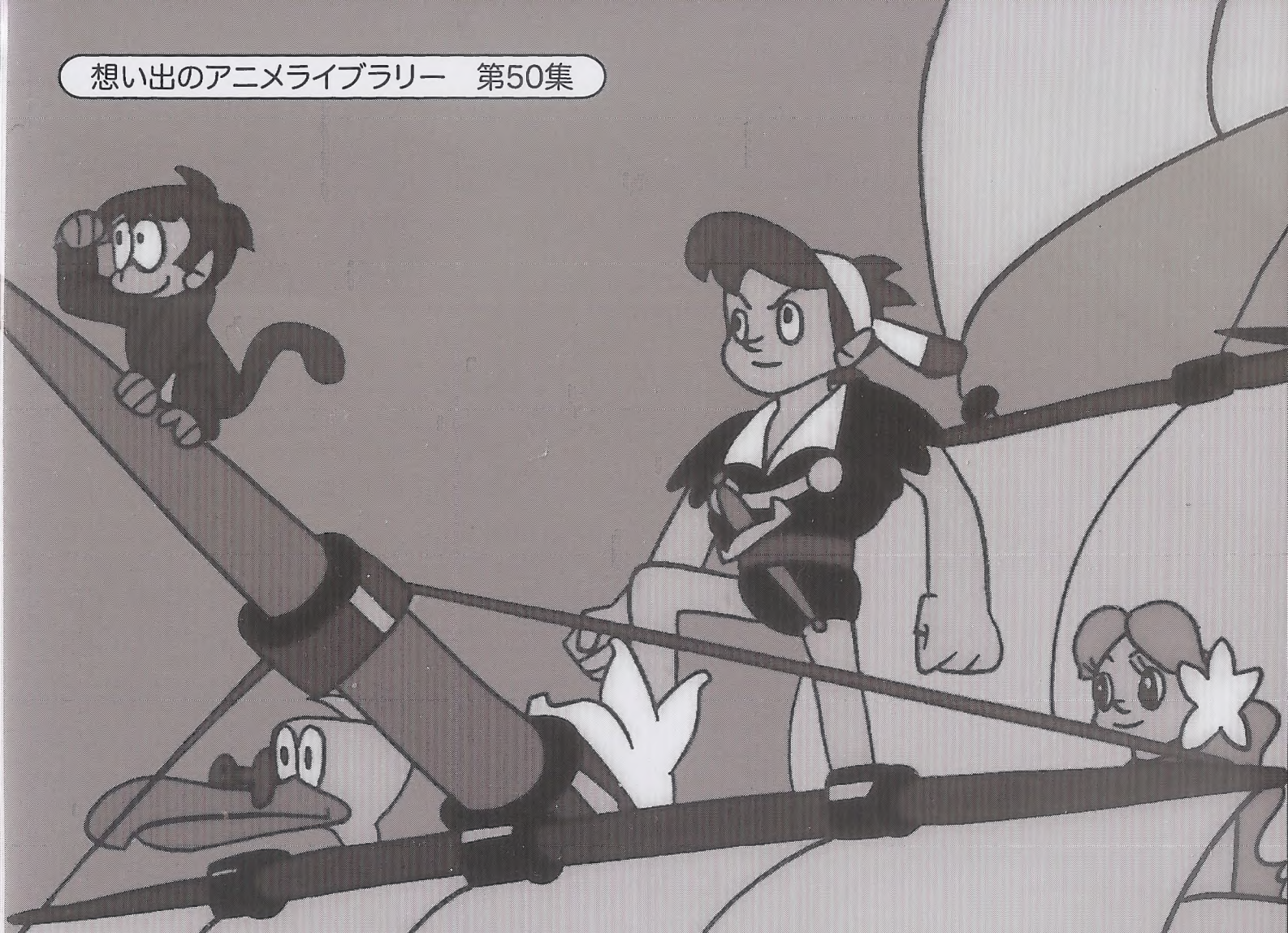
想い出のアニメライブラリー　第50集
BF
株式会社ベストフィールド
海賊王子
Disc 1
©東映アニメーション
BFTD-0157-1
DVD VIDEO
V-1511152
DOLBY DIGITAL
NTSC
レンタル禁止
PRESSED IN TAIWAN

想い出のアニメライブラリー　第50集
BF
株式会社ベストフィールド
海賊王子
Disc2
©東映アニメーション
BFTD-0157-2
DVD VIDEO
V-1511152
DOLBY DIGITAL
NTSC
日本加盟店
レンタル禁止
PRESSED IN TAIWAN

想い出のアニメライブラリー　第50集
BF
株式会社ベストフィールド
海賊王子
Disc3
©東映アニメーション
BFTD-0157-3
DVD VIDEO
V-1511152
DOLBY DIGITAL
NTSC
日本市場向
レンタル禁止
PRESSED IN TAIWAN

想い出のアニメライブラリー　第50集
BF
株式会社ベストフィールド
海賊王子
Disc4
©東映アニメーション
PRESSED IN TAIWAN
レンタル禁止
BFTD-0157-4
DVD VIDEO
V-1511152
DOLBY DIGITAL
NTSC
日本市場向

想い出のアニメライブラリー　第50集



海賊王子

DVD-BOX
デジタルリマスター版

Disc1
1.南海の王子
2.世紀の大レース
3.幻の白鯨
4.がめつい魔女
5.どくろ島の姫君
6.海賊プロレス大会
7.魔の人魚島
8.とらフグのニセ紳士

Disc2
9.海底の秘宝
10.ガロン島の燃える水
11.地中海をつっぱしれ
12.海賊野郎
13.バラクーダの宝
14.海賊同盟
15.虎フグ作戦
16.珍宝島

Disc3
17.サーカス気狂い
18.消えた王冠
19.女王を救え
20.替え玉王子
21.ペテン師にご用心
22.おてんばパール
23.怪盗ウミボーズ団
24.サファイヤの唄

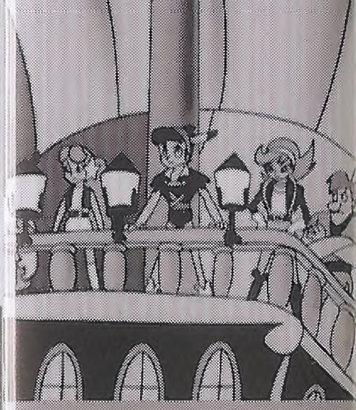
Disc4
25.海賊ドリンクで乾杯
26.わなにかかるな
27.なぞの黒覆面
28.トンダ海峡を突破せよ
29.海のならず者
30.人魚狩り
31.海賊旗よ永遠に

©東映アニメーション

発売元：BF 株式会社ベストフィールド
夢をかたちに！
PRINTED IN JAPAN.

DVD VIDEO

海底超人キャプテンフューチャー



DVD-BOX
デジタルリマスター版

BF 夢をかたちに！

BFTD-0157
（4枚組）